



11月26日(木)に、全学年を対象に、今年度2回目の“読み聞かせ”を行いました。
今回読んだ本をご紹介します。

- 1年生 ★『こぎつねコンチのにわそうじ』 中川 李枝子(作) 二俣 英五郎(絵) 童心社
にわそうじをしているお母さんのまねをしてほうきを持って走り回ったこぎつねコンチ。
栗やキノコを見つけて大喜び。
- ★『どうぶつたいじゅうそくてい』 聞かせ屋。けいたろう(作) 高畠 純(絵)
アリス館
どうぶつの体重測定は結構大変なようです。今日は動物園の体重測定の日。
ゴリラの先生が量ってくれるようです。
- 2年生 ★『ポポのおみまい』 福田 岩緒(作・絵) 童心社
やぎのメルおばさんが病気になったようで心配でお花を摘んでおみまいにいきました。
すると、後ろからだれかがかけてきます。
- ★『からだぽっかぽかおうえんだん』 尾関 曜子(作・絵) 教育画劇
ビタミンおさむくんは寒いのがだいきらいの「おお、さむ」くん。ある夜、寒くて
ねむれないでいたら「ぽっかぽかおうえんだん」がきて…
- 3年生 ★『コックのぼうしはしっている』 シゲタ サヤカ(作・絵) 講談社
店いちばんウソつきコック。今日も首尾よく仮病を使います。いつものように昼寝を
すると、ぼうしがしゃべりました。
- ★『ぼくはいったいなんやねん』 岡田 よしたか(作・絵) 佼成出版社
長いこと使われていなかったために自分が一体なんだったかわすれてしまった
ある道具のお話。
- 4年生 ★『おもちのかみさま』 かとう まふみ(作・絵) 佼成出版社
どんな熱い火でやかれても決してふくらまないガンコなおもち。もつともつと硬くなって
やろうと山にこもって修行を始めます。
- ★『いもころがし』 川崎 大治(作) 前川 かずお(絵) 童心社
鼻の悪いおしょうさんが三人の小僧をつれて修行の集まりに出かけました。
何でもワシのやる通りにせよとおしょうさんは
- 5年生 ★『へえ六 がんばる』 北 彰介(作) 箕田 源二郎(絵) 岩崎書店
人から何かたのまれると「へえ、よごす」とすぐにひきうける底抜けのお人好し、
あめうりの六助のお話。
- 6年生 ★『へっこきよめさま』 水谷 彰三(作) 藤田 勝治(絵) 童心社
とっても上品で働き者のお嫁さん。実はよめさまには、おそろしく大きなへをこく
という秘密があつて…。
- ★『ひもかとおもったら』 古川 タク(作・絵) 教育画劇
緑のひもの端から、は虫類の頭がさらにヒモじゃなくてヘビかと思っていたこの
絵が…。あり得ない結果に

